

福岡県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

福岡県の2月時点での景気については、生産活動は持ち直しているほか、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

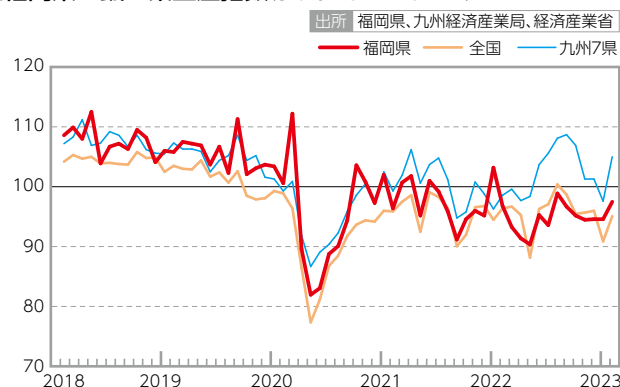
1.生産活動 | 持ち直している

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.9ポイント上回るの97.3となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用機械」「輸送機械」が前月を上回った一方、「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比13.0%増の約507億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比21.9%増の15,219台、コンビニエンスストア販売額は、同13.3%増の約419億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



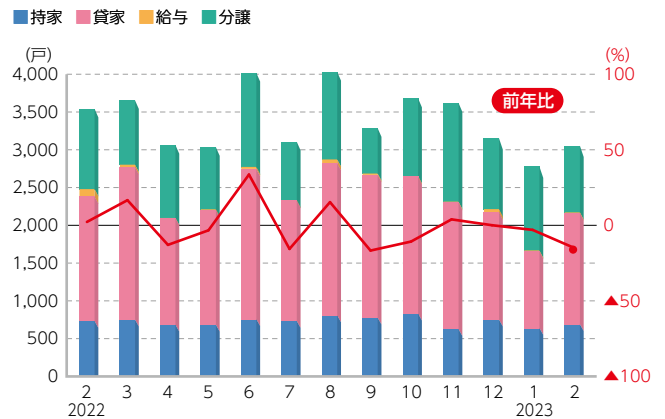
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.5%減の3,077戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



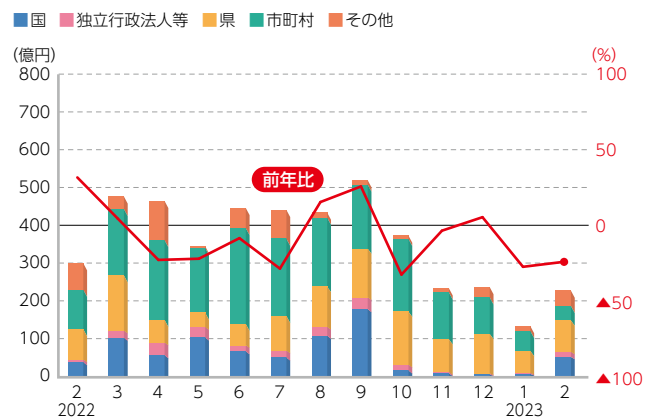
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比24.5%減の約230億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を上回り、「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



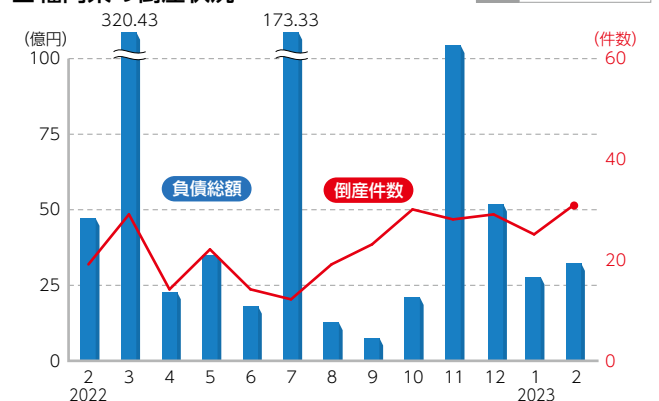
5.企業倒産 | 件数は6カ月連続で前年を上回る

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月12件増の31件、負債総額が同31.4%減の33億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、砕石業、内装工事、土木工事などでした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の2月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

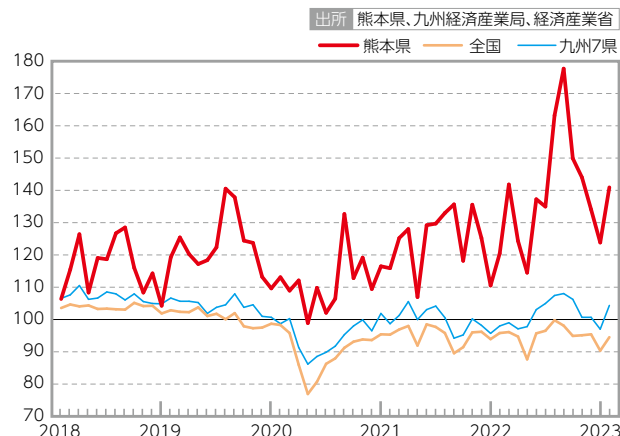
1. 生産活動 | 高水準続く

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比17.2ポイント上昇し141.6となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」が前月を大幅に上回ったほか、「輸送機械」「食料品・たばこ」も前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



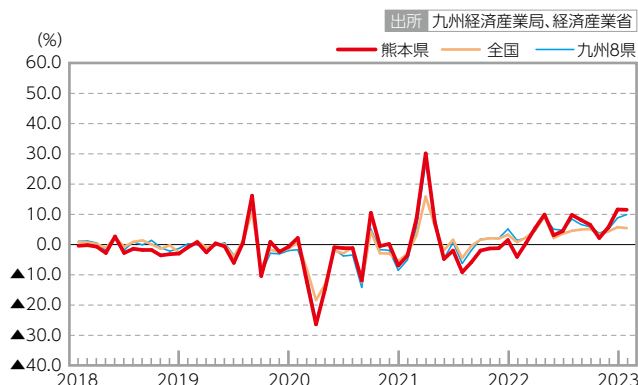
2. 個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比11.3%増の約122億円となりました。

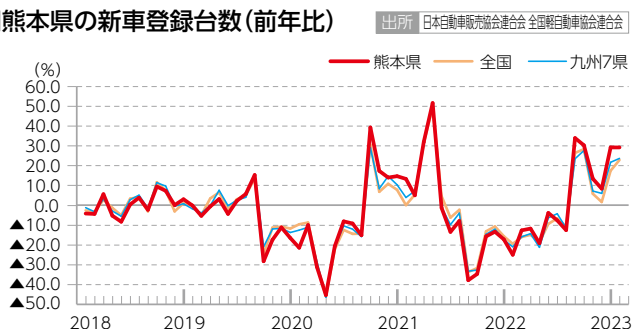
また、新車登録台数は、前年同月比29.4%増の5,786台、コンビニエンスストア販売額は、同9.3%増の約130億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





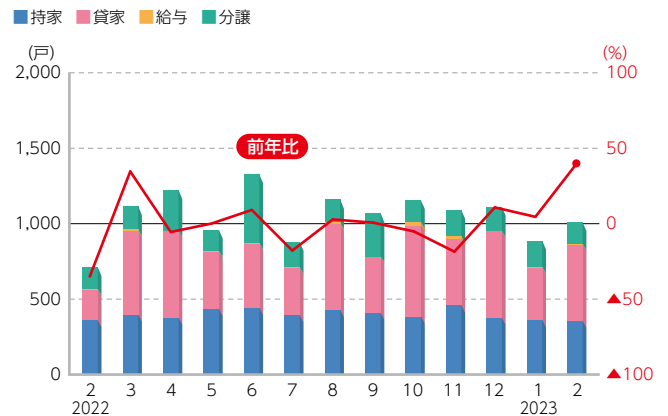
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を上回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比41.2%増の1,024戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回り「持家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



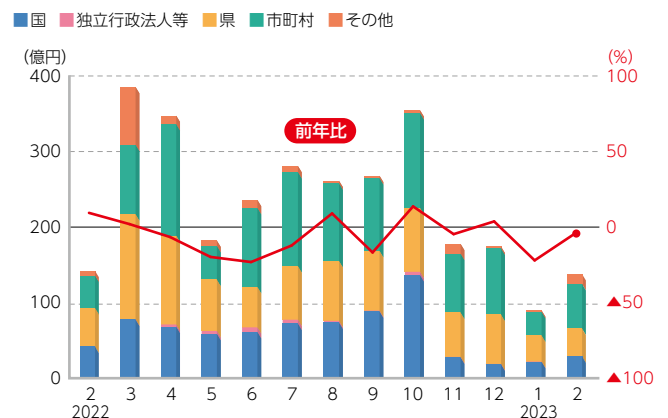
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比3.1%減の約141億円となりました。

発注者別では、「市町村」「その他」が前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



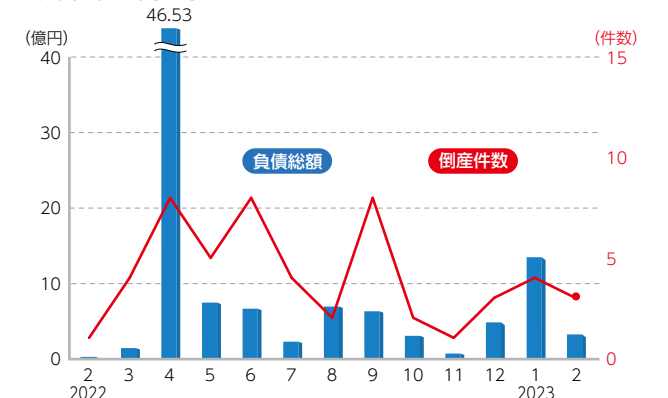
5.企業倒産 | 負債総額は増加も、低水準続く

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の3件、負債総額は前年の反動もあって24倍増の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、電動工具・工作機械販売、映像機器・音響機器ほか販売、設置工事でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

長崎県の景気 | 一部に弱さも、緩やかな持ち直し基調

長崎県の2月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は底堅く推移しています。全体としては、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直し基調にあります。

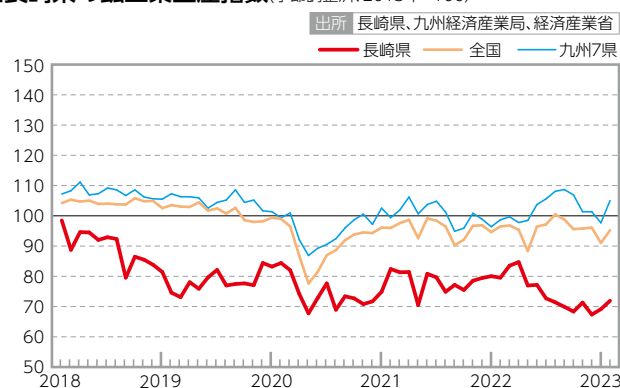
1. 生産活動 | 弱含んでいる

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.8ポイント上昇し71.4となりました。

主要業種では「電子部品・デバイス」「食料品」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」「輸送機械」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



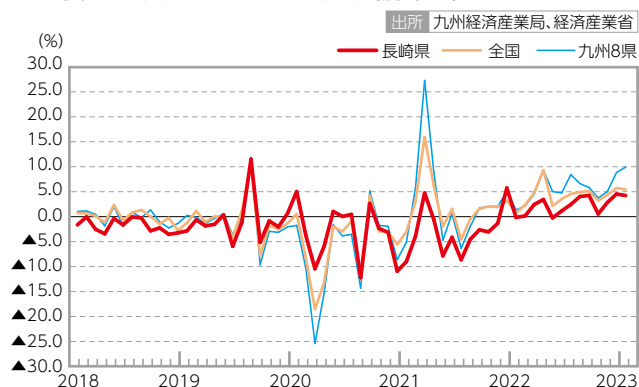
2. 個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.0%増の約75億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比22.2%増の3,678台、コンビニエンスストア販売額は、同7.8%増の約85億円となりました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





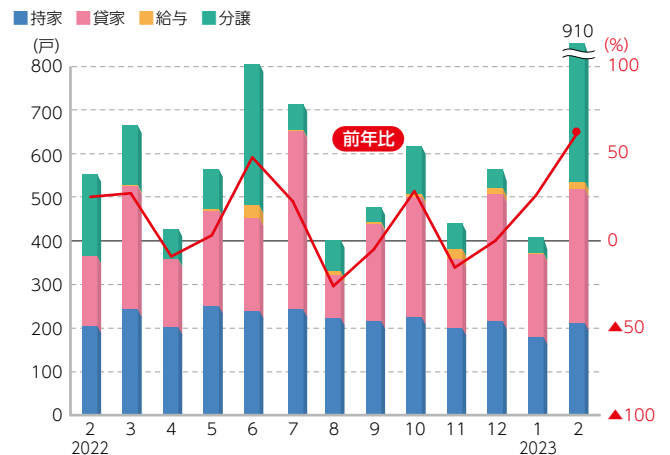
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を上回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比61.9%増の910戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



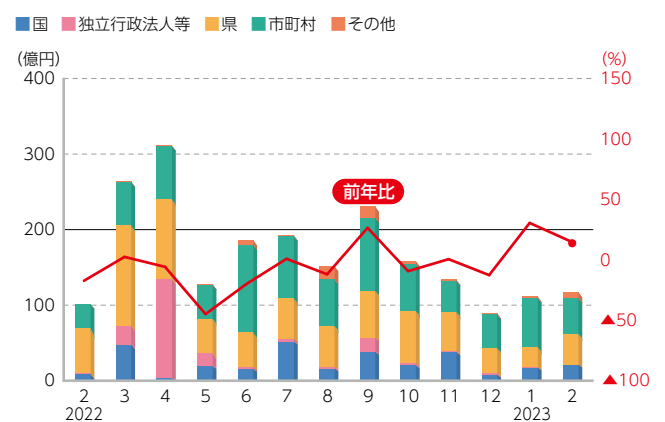
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比16.4%増の約120億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」「その他」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



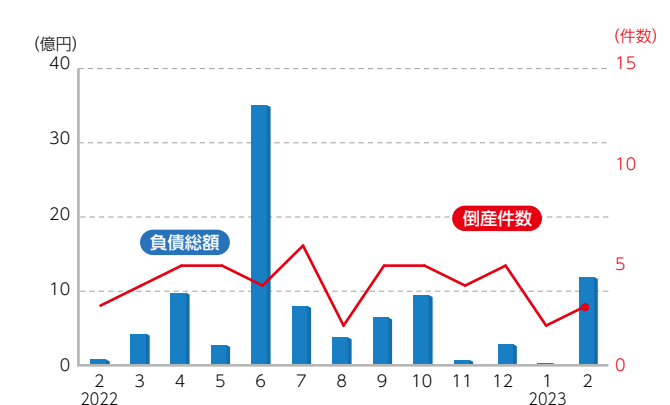
5.企業倒産 | 負債総額は増加も、低水準続く

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比同水準の3件、負債総額が同15.1倍増の12億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、鮮魚販売、飲食店経営でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

佐賀県の2月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

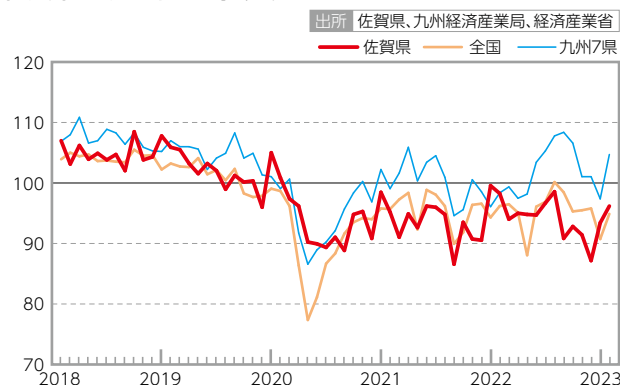
1. 生産活動 | 持ち直している

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.8ポイント上昇し96.2となりました。

主要業種では、「電気機械」「電子部品・デバイス」「化学」「食料品」いずれも前月を上回りました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



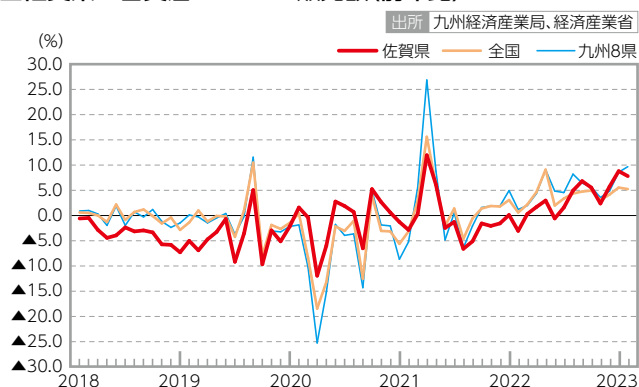
2. 個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比7.8%増の約47億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比15.9%増の2,487台、コンビニエンスストア販売額は、同8.4%増の約61億円となりました。

全体としては、回復しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





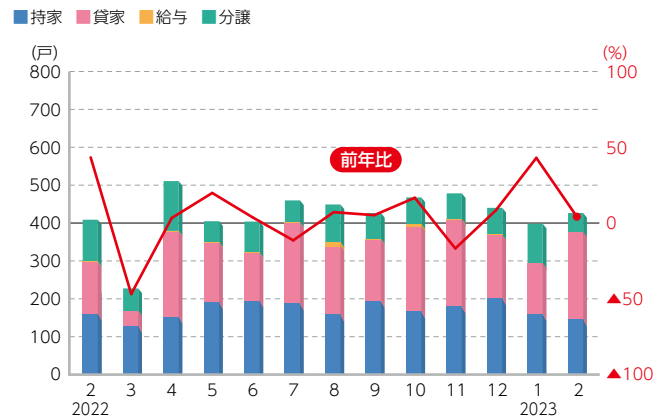
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を上回る

2月の新設住宅着工戸数は前年同月比4.3%増の435戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回り、「持家」「分譲」「給与」は前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



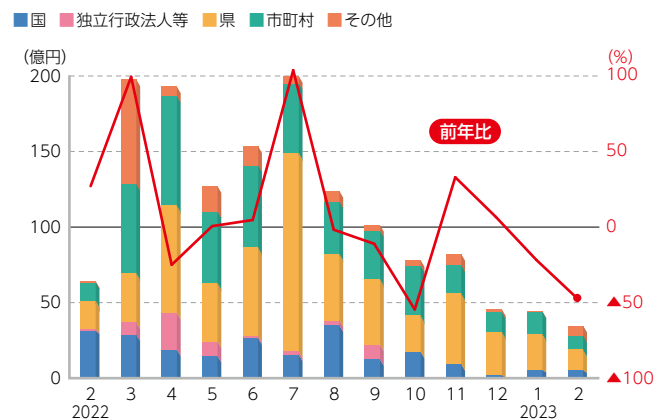
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比46.3%減の約35億円となりました。

発注者別では、「その他」は前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



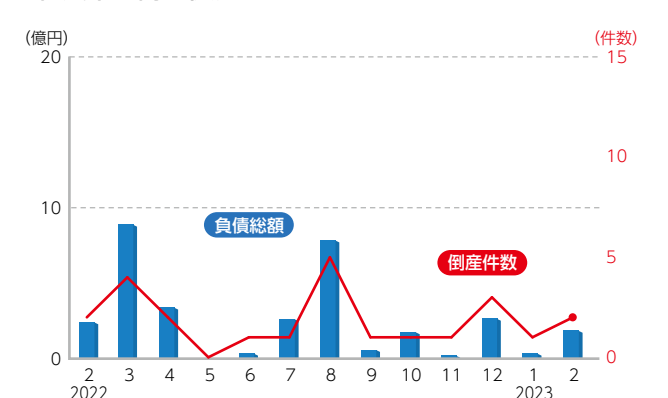
5.企業倒産 | 低水準続く

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比同水準の2件、負債総額は23.2%減の2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、おが屑製造販売でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

大分県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

大分県の2月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

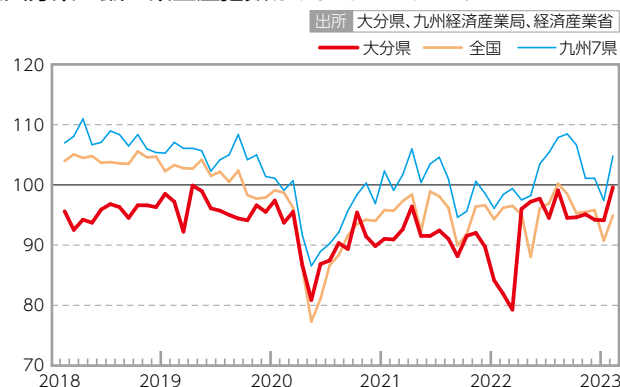
1. 生産活動 | 持ち直している

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比5.5ポイント上昇し99.6となりました。

主要業種では、「はん用・生産用・業務用機械」「化学・石油製品」が前月を上回りましたが、「鉄鋼」「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



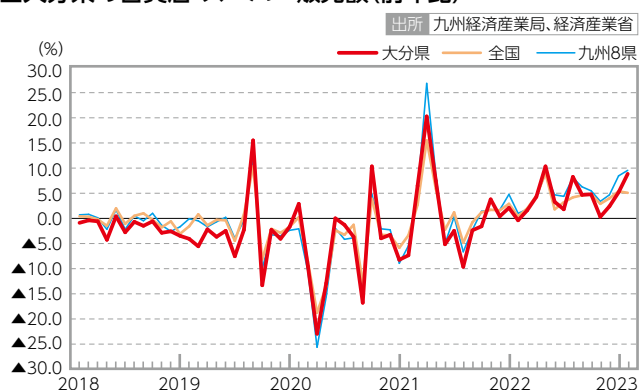
2. 個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比9.0%増の約82億円となりました。

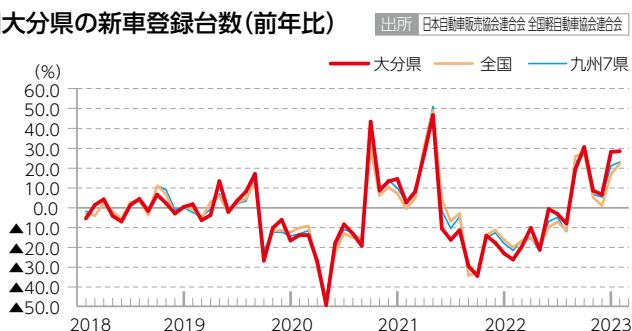
また、新車登録台数は、前年同月比29.3%増の3,763台、コンビニエンスストア販売額は、同7.9%増の約80億円となりました。

全体としては、回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





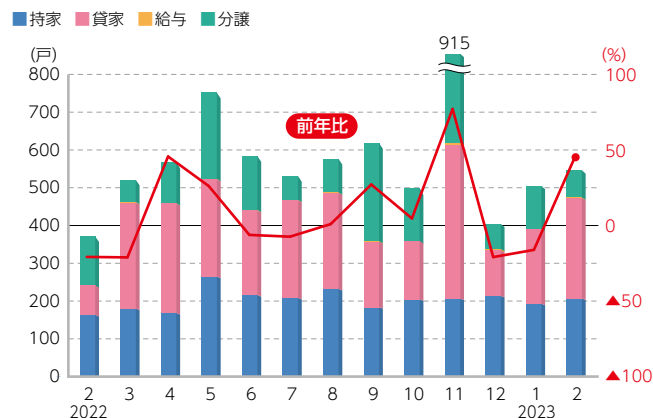
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を上回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比46.7%増の553戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」は前年を上回り、「分譲」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



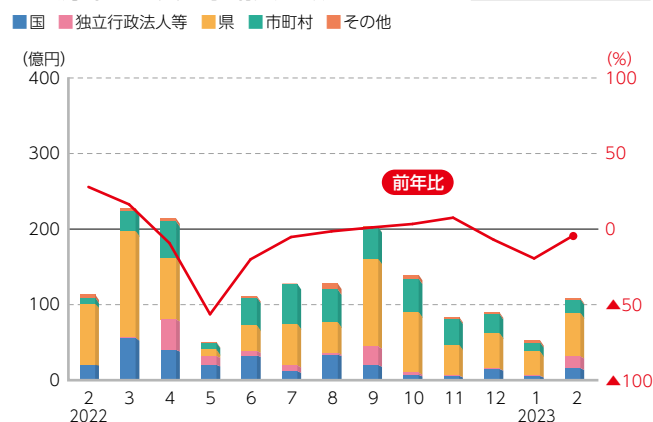
4.公共工事 | 3カ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比4.1%減の約110億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」が前年を上回りましたが、「国」「県」「その他」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



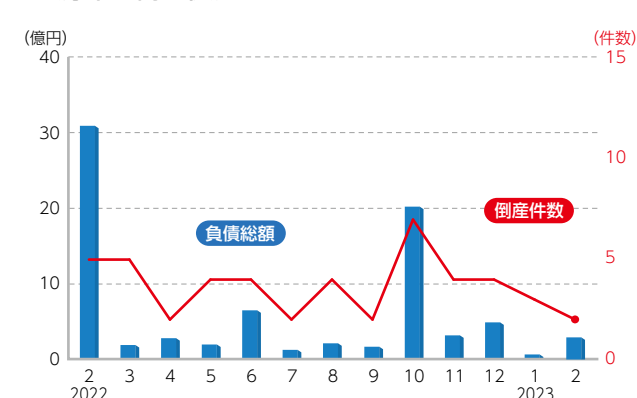
5.企業倒産 | 低水準続く

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月3件減の2件、負債総額が同90.5%減の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、建築工事でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

宮崎県の景気 | 一部に持ち直しも、全体としては弱含み基調

宮崎県の2月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、一部に緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、全体としては弱含み基調にあります。

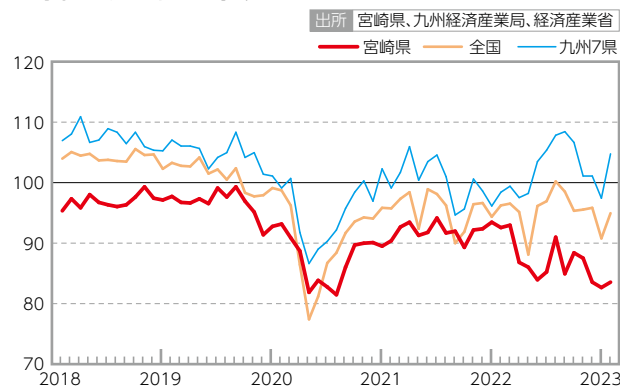
1. 生産活動 | 弱含んでいる

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.9ポイント上昇し83.4となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「電気・情報通信機械」「食料品」が前月を上回りましたが、「化学」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



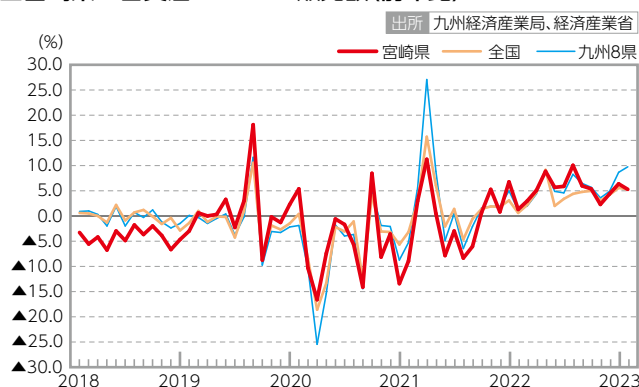
2. 個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.2%増の約53億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比26.8%増の3,179台、コンビニエンスストア販売額は、9.2%増の約74億円となりました。

全体としては、回復しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





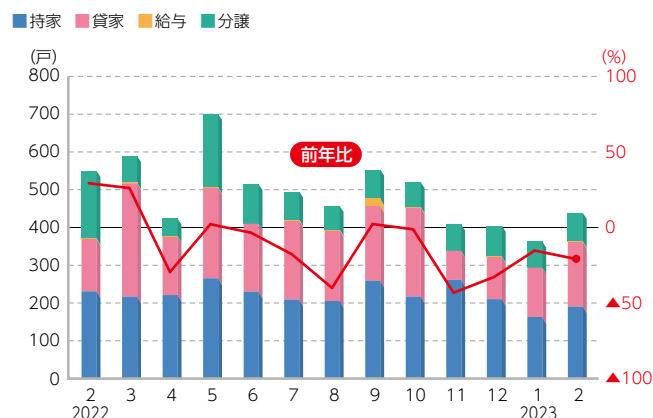
3.住宅建設 | 4カ月連続で前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.1%減の445戸となりました。

項目別では、「貸家」は前年を上回り、「給与」は同水準、「持家」「分譲」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



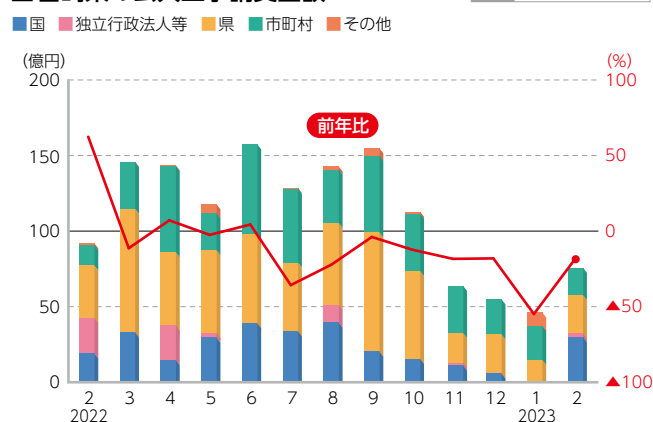
4.公共工事 | 8カ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比17.6%減の約77億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「その他」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は前年はありませんでしたが、件数は3件、負債総額は2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、肉用牛肥育でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2023年2月分の公表値までを参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

鹿児島県の2月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

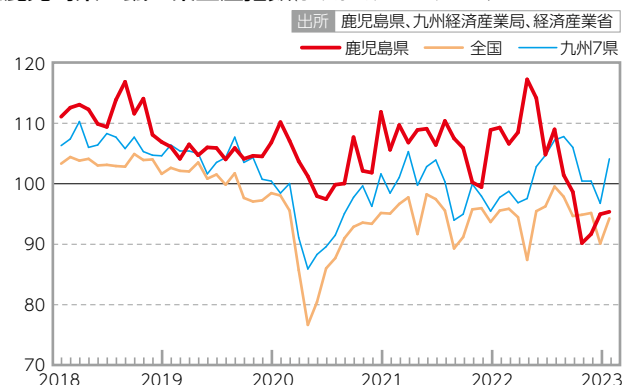
1.生産活動 | 弱含んでいる

2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.4ポイント上昇し96.0となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「窯業・土石製品」が前月を上回りましたが、「電気・情報通信機械」、「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



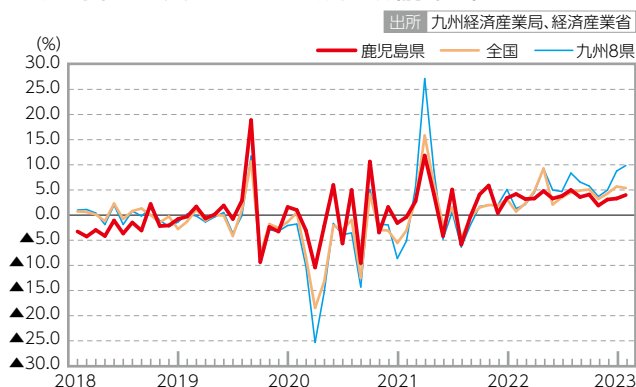
2.個人消費 | 回復している

2月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.8%増の約154億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比23.1%増の4,443台、コンビニエンスストア販売額は、7.8%増の約104億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





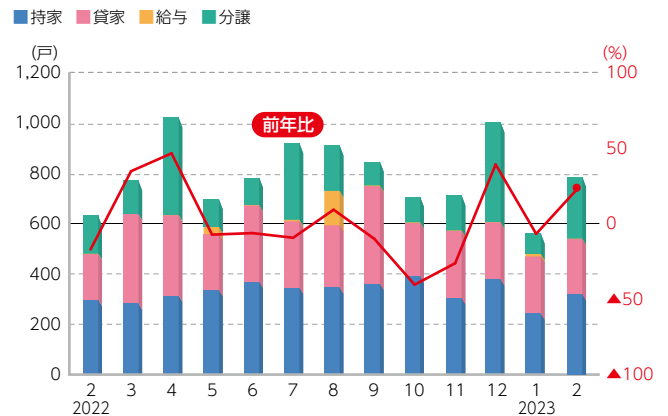
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比23.8%増の795戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」は前年を上回りましたが、「給与」は前年と同水準でした。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



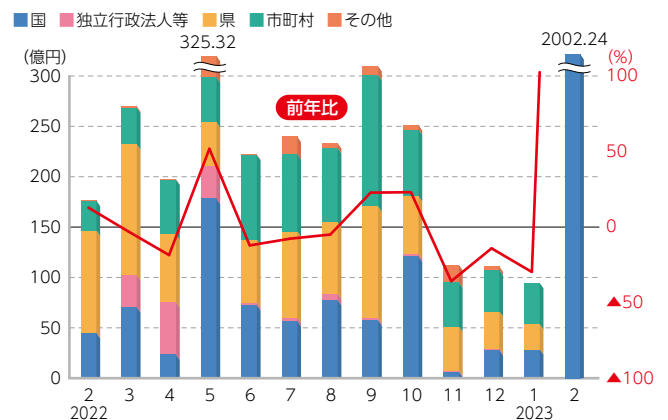
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を上回る

2月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比11.2倍増の約2,002億円となりました。

発注者別では、「国」が前年を大幅に上回り、「独立行政法人等」「市町村」「その他」も上回りましたが、「県」は前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 件数は増加も、低水準続く

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の8件、負債総額が同3.3倍増の4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

